

# 春日会

第12号 第31号

発行所  
高松大学同窓会  
高松短期大学同窓会  
香川県高松市春日町960  
TEL 087-841-3255(代)  
FAX 087-841-7158

Contents	
■同窓生の絆 ～更なる発展へ～	1
■第1回留学生部会 (朋友会)開催	1
■同窓会行事のご案内	1
■秘書科30周年記念 事業報告	2
■部会報告	3
■同窓会員だより	3
■同窓生へメッセージ	3~4
■大学だより	4~5
■オープンカレッジご案内	5
■大学祭ご案内、入試日程	6

## 同窓生の絆～更なる発展へ～



高松大学同窓会  
会長 塚本 忠男

発足当初は経営学部だけだった我が母校も発達科学部が加わり、同窓生も広がりを見せています。同窓会として、このように母校が発展していくことは大変喜ばしいことです。

同窓会活動としても毎年行われている総会などの全体の活動に加え、周年記念行事や発達科学部会、高知支部会、愛媛支部会などの活動も行っています。これに加え、今年には海外留学生の部会も新設しました。

卒業してすぐの同窓会というのは身近な仲間との交流会という気持ちで主体ですが、年を重ねるにつれ、同窓会の意味と役割は大きく変わってきます。それは、同級生との交流という意味での関わりのみならず、年代の異なる諸先輩方との関わりや、恩師との関わりなど、自分を成長させてくれる一つのコミュニティーとして同窓生一人一人が活用出来る組織として存在したいと考えています。

今後、同窓生一人一人を繋ぐ架け橋としての同窓会となるよう、今まで以上に様々な活動を行っていききたいと考えています。皆さんも積極的に同窓会活動へ参加し、私たち同窓生の絆を深めて同窓会を発展させていきましょう。

## 第一回留学生部会(朋友会)開催



留学生部会長  
大学院経営学研究科  
田中良子ゼミ 平成二十四年三月卒  
李 香花

平成二十五年三月十日に第一回目の留学生同窓会が開かれました。当日は、十四名の卒業生と十一名の教職員が参加しました。

私は平成二十四年に高松大学大学院を修了し、母校を訪ねるのが一年ぶりでしたが、中には平成十九年に卒業以来母校を訪ねるのが初めてで、六年ぶりという人もいました。高松大学の著しい変化に驚きと喜びで胸がいっぱいになりました。

総会では、佃学長をはじめ、出席した教職員の挨拶と、卒業生一人ひとりの簡単な自己紹介と近況報告が行われました。中には、中華料理店を経営している人もいれば、五年以上会社に勤めていて永住権申請中の人もいて、みんなそれぞれの職場で一生涯懸命頑張っていることが伝わり、とても嬉しかったです。総会が終わったあと、記念写真を撮りました。

懇親会は、参加した卒業生が



### 高松大学同窓会 総会ご案内

- 日時 平成25年10月13日(日)  
10時30分～
- 場所 高松大学多目的ホール

### 高松短期大学同窓会 総会ご案内

- 日時 平成25年10月12日(土)  
11時00分～
- 場所 高松短期大学多目的ホール
- ☆総会終了後、保育科第2部部会、秘書科部会を開催

### 高松短期大学音楽科 OB演奏会

- 日時 平成25年12月15日(日)  
14時00分開演(予定)
- ※出演者の人数により、13時30分開演の可能性もあります。
- 最新情報は、ホームページ、電話等でご確認ください。

- 場所 志度音楽ホール  
住所:さぬき市鴨庄4610-44
- ☆演奏会終了後、音楽科部会を開催。

経営している「中華料理再来」に移動し、食事しながら親睦を深めました。卒業以来はじめて会う人もいれば、結婚して子どもがいる人もいて、本当に久しぶりの再会でした。この会を「高松大学朋友会」と名づけました。中国語の「朋友」は日本語で「友達」という意味で、「ボンユウ」と読みます。今後「高松大学朋友会」として、継続的に活動していくことが決まりました。

二次会はカラオケで盛り上がりました。アニメソング、演歌、中国の歌に韓国の歌など幅広いジャンルで、とても楽しかったです。卒業生となかなか会う機会がないので、このような企画をしてくださった母校に感謝しています。

朋友会は毎年新メンバーが加わります。今年には新たに十二名の卒業生が「高松大学朋友会」に加わり、次回の総会がとても楽しみです。

同窓会員の皆様の行事への参加をお待ちしております。同窓会総会等の行事の参加については、右記事務局までご連絡をお願いします。同窓会報への原稿もお気軽にお寄せください。

《連絡先》 学生課 ☎087-841-0864(直)  
E-mail : gakusei21@takamatsu-u.ac.jp



秘書科三十周年記念事業報告



山野 邦子

秘書科三十周年記念事業実行委員会委員長

全国ニュースにもなるほどの高松の厳しい暑さですが、同窓生の皆様におかれましては、益々ご健勝のことと存じます。

さて、秘書科は昨年の十一月十一日、リーガホテルゼスト高松にて、設立三十周年の記念シンポジウムと記念祝賀会を開催いたしました。当日は、佃学長をはじめ、秘書科で教鞭をとられた先生方、同窓生、在学生、教職員など約百五十名が参加しました。

シンポジウムでは「秘書科三十年の歩み〜未来に伝えたいこと」と題する記念講演の後、林副学長をコーディネーターに「秘書科の伝統と未来〜私らしく輝く」というテーマでパネルディスカッションが行われました。同窓生を代表して三名のパネリストが、卒業後のキャリア形成や秘書科教育への期待など、有意義な意見を述べ、参加者はこれまでの歴史や伝統を再認識すると共に秘書科への想いを新たにしました。

祝賀会には五十七名が参加し、佃学長、秘書科同窓会部会長の開会挨拶に続き、先生方の紹介と懐かしいエピソードなどが披露されました。祝賀会の開催にあたり、同窓生四名が実行委員を引き受け、計画の段階から当日の司会・進行までの役割を担いました。四人の実行委員が協力して作りあげた三十年を振り返るスライドショーや、秘書科のトピックスを問題にしたクイズ大会では、和やかな笑いと共に、思い出話に花が咲き、いつしか会場はひとつになりました。さらに、この三十周年を機に、秘書科同窓生のネットワークを広げ、強い絆でつながろうとの提案がなされました。

これからの三十年に向かって力強く歩み出された秘書科に、今後ともなお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。最後になりましたが、皆様のご健康と益々のご活躍を心よりお祈り申し上げます。

シンポジウムの様子



コーディネーター担当の林副学長



卒業生パネリストの方々



クイズ大会



佃学長挨拶

祝賀会



懐かしい恩師の方々



秘書科の歴史スライドショーの上映



# 発達科学部会報告

## 仲間との再会

大学 発達科学部子ども発達学科  
和田浩ゼミ(平成二十三年三月卒)

### 根ヶ山博史

お盆明けの八月十七日に、第四回目の発達科学部同窓会を開催いたしました。今回は、一期生からこの春めでたく卒業された四期生までの十七名の方々にご参加いただくことができました。普段は仕事等でなかなか会えない仲間たちと、近況や仕事の苦労話、失敗談等々を大学の頃に戻ったような感覚で語り合いました。楽しい時間はあっという間に過ぎてしまいましたが、これからもお互いに頑張ろうと思えるような心温まるひと時でした。



## 同窓会員だより

### 夢の保育士となって

大学 発達科学部子ども発達学科  
向居暁ゼミ(平成二十五年三月卒)

### 高島健太郎

こんにちは。私は卒業後、高松市の公立保育所に就職することができました。高松大学を卒業してから、あっという間にもう五か月が経とうとし



ています。最近、やっと自分が保育士として子どもたちにたくさんのことを教える立場になったのだと実感が始まりました。

就職して感じたことは、大学で習ったことももちろん活きていますが、思った以上に子どもたちは個人差があることです。また、想像以上に仕事がいっぱいありました。しかし、日々成長していく幼児期という大切な発達段階の子どもたちに関わっていて、充実した日々が送れています。大変ではありますが、本当にやりがいのある仕事で、保育士になって良かったなど、この五か月間を通して実感しております。

そんな日々のなかで、私は趣味として週に一度、大学に行き、学生の頃と同じように先生方とテニスをしています。ただ、テニスをするだけでなく、先生方は社会人の先輩として様々なことを教えてくださいます。テニスをしてストレス発散するだけでなく、時には悩みなども解消することができており、本当に感謝しています。

これからも、週に一度のテニスを続けていくとともに、一日も早く、子どもたちや保護者、同僚の先生方に信頼される保育士となれるように日々前進していきたいと思えます。

### 秘書科三十年、おめでとうございます。

短大 秘書科部長  
経済研究室(昭和六十年三月卒)

### 山西 朋子

前号「春日会」の、初代学科長金森恒利先生や「写真で綴る秘書科三十年」をとっても懐かしく拝見しました。



二十四年五月に、秘書科三十年記念事業実行委員会委員としてお声がかかり、懐かしい日々が甦りました。先生方や卒業生とともに写真やデータ収集・祝賀会の企画等で短大に集うこと二十数回。祝賀会では「秘書科の歴史スライドショー」の上映や「クイズ大会」など楽しいひと時を過ごすことが出来ました。そして、何より楽しかったのは、久しぶりに再会した恩師や友との楽しいおしゃべりでした。高松大学・高松短期大

学ホームページを拝見しますと「卒業生の方へ」のページに、祝賀会の様子が写真入りで紹介されています。秘書科三十周年を機に、同窓会のネットワーク作りをご一緒に始めませんか。十月の短期大学総会で、総会終了後の、秘書科部会で皆さんにお会いできますことを楽しみにしています。(秘書科の卒業生！そのあなた！出席のご連絡は事務局までお願いします。)



## 同窓生へメッセージ

### 高松大学・高松短期大学を

あなたの心のふるさとに！

大学 発達科学部教授

### 松原 勝敏



卒業生の皆さん、日々、ご健勝のこととお慶び申し上げます。私事ながら、高松短期大学の教員として十三年、高松大学の教員として七年が経過しました。その二十年の間にふれあった卒業生の皆さんのお顔を懐かしく思い出します。

卒業してからの人生はいかがですか？楽しいことや嬉しいことで満たされていることを望みますが、悲しいことや腹が立つことも時にはあったかもしれませんね。どんな時にも、本学での学びや友達との思い出が、あなたを支える礎となっていることを期待します。

今ではネット環境が整い、スマートフォンやパソコンを通じて本学の今を簡単に知ることができます。大学に遊びに行きたいが時間がない、あるいは、卒業してから時間が経っているので敷居が高い……と思っ

### 学生時代



田中 良子

大学 経営学部教授

同窓生の皆様、お元気でお過ごしのことと思います。「青春時代」という歌の文句に「青春時代が夢なんて後からしみじみ思うもの、青春時代の真ん中は道に迷っているばかり」とありますが、「しみじみ」の時期に入られましたでしょうか。大学に勤務しているおかげで、青春時代を傍らで過ごして、後からしみじみと懐かしさを共有する幸福に恵まれ、感謝しております。

富士山が世界文化遺産に登録されたニュースに接すると、夏休みに気軽に登頂した後の下山道で道に迷い、寒さに震えて一夜を過ごした三人組のことを思い出します。朝が来てよかったです。虹を見ると、虹の足が校庭にあるのに気づき、大騒ぎでその場所を目指して駆け込んでいった女子学生達に四階の研究室から「もうちょっと右だ」と手を振って合図したことを懐かしみます。虹の中に入ると虹は見えないですね。私の目には、虹の中ではじける笑顔が鮮明に残っています。卒業後の生活にはたくさんさんのエピソードがあることでしょう。お会いする機会を楽しみにしています。

## 大学だより

### 短大保育学科

### 光のオブジェで瀬戸芸参加

瀬戸内国際芸術祭二〇一三夏会期「高松うみあかりプロジェクト」に作品を展示するため、五月に保育学科美術研究室学生を中心にチームを結成しました。

現代美術家椿昇先生と京都造形大学チームの指導・応援のもと、針金と和紙を使用する青森のねぶたの技

法を取り入れ製作しました。作品は学外セミナーでの体験をヒントに、デザイン。構想から完成まで約三ヶ月、天空に伸びる園舎に動物の園児たちが楽しく遊ぶ姿を表現したファンタジーの世界「ゆめのほいくえん」が完成しました。

瀬戸内国際芸術祭夏会期オープニングの点灯式で作品に明かりが灯ると、たくさんの人から歓声が起こり、子どもに大人気でした。学生たちは今回の活動を通して、製作することの楽しさ、チームで協力することの大切さを学びました。



### 地域の小学生「子ども大学」で学習会

香川県教育委員会家庭・地域教育力再生事業「かがわ子ども大学高松大学キャンパス」が、六月一日の入学式と第一回目「ホテル驚きセミナー」からスタート。七月六日には、第二回目「男木島へ行こう。」を開催しました。瀬戸内国際芸術祭で制作した男気プロジェクトの船に乗り、男木島を一周しながら船や男木灯台船から見える作品などの説明を受けました。昼食は男木漁協さんにご協力いただき、地元食材で作った「たこめし、南京豆の煮物、魚のお汁、たこのてんぷら」などをいただき、地元食材の理解を深めました。午後からは男木島を探索。男木島のフィールドワークを通して島の文化を学び、瀬戸内国際芸術祭の作品にふれました。

続いて、第三回目「イカ



ダで遊ぶ。」が、春日十日会などの地域の方々の支援をいただき、七月二十一日に開催。イカダ作りに挑戦しました。大人と協力し、何とか完成したイカダを新川に浮かべて出航。沈みかけたイカダを他のイカダが救助するハプニングもありましたが、新川には終始子どもたちの笑顔があふれていました。イカダ作りを通して協力し合うことの大切さを学び、地域の人々と交流することができました。子ども大学は、全七回の学習会を計画。大学発達科学部の小学校教員をめざす学生が運営補助を行っています。



### 人事異動

退職(三月三十一日付)  
〔大学〕発達科学部子ども発達学科教授・宮本富夫  
〔短大〕秘書科教授・津森明▽同教授・山野邦子▽同准教授・金子匡良

### 訃報

(平成二十四年八月逝去) 元経営学部教授・細川進▽(平成二十五年五月逝去) 元音楽科教授・伊澤宏

### オータムコンサートご案内

#### 定期演奏会 オータムコンサート

- 日時 平成25年11月28日(木) 18時30分開演
- 場所 高松テルサ
- 入場料 無料





# オープンカレッジ ご案内

生涯学習教育センターのオープンカレッジは、地域の方々、本学の学生、そして、卒業生を対象に「公開講座」「文化講座」「高松市民大学」「町民大学」などを開催しています。お誘い合せの上、是非ご利用ください。

「公開講座」は、同窓会から補助金2,000円（年1回）が支給されます。お申し込みの際に、卒業年度・学部学科をお知らせください。なお、受講料が2,000円に満たない場合の補助金は、受講料の金額となります。

## 【公開講座】

\*講師/高松大学・高松短期大学教員

講座名	日程	受講料(円)
たのしいヴァイオリン教室	10月8日～11月26日 毎週火曜日 初心者[9:00～10:30] 経験者[10:30～12:00]	10,000 音楽著作権料・楽譜代別
トラベル英会話	10月1日～12月3日 毎週火曜日 [10:40～12:10]	6,000 テキスト代別
楽しく学べる型染教室	9月30日～12月9日 毎週月曜日(10/7を除く) [15:00～17:00]	5,000 材料費5,000円
クリティカルシンキング(批判的思考)入門	10月23日～11月20日 毎週水曜日 [10:40～12:10]	3,000 テキスト代別
身につけておきたいビジネスマナー	平成26年3月4日 火曜日 [13:30～16:40]	1,000 テキスト代別
【まなびCAN講座】 「私」というレンズ—自己理解と他者理解—	10月1日・8日・22日 火曜日 [10:00～11:30]	3,000 テキスト代別

## 【高松市民大学】

\*会場/高松市生涯学習センター(まなびCAN)3階多目的ホール \*受講料無料 \*予約不要・当日先着順 \*定員/220名

【テーマ】・日程	時間	講師	テーマ
【地域の子育てを考える】 9月21日(土)	13:30～14:40	元香川大学医学部准教授 高松大学非常勤講師 磯部 健一(いそべ けんいち)	新生児と親子の関係性
	14:50～16:00	高松大学発達科学部教授 高松東幼稚園園長 中塚 勝俊(なかつか かつとし)	幼児期に見る対人知性 —父親的人物の出番—
【讃岐の条里を考える】 9月28日(土)	13:30～14:40	香川県政策部文化振興課参事 藤好 史郎(ふじよし しろう)	謎の古代南海道の駅家を探る
	14:50～16:00	京都大学名誉教授 大学共同利用機関法人 人間文化研究機構長 金田 章裕(きんだ あさひろ)	古代中世讃岐の景観
【鎌倉芳太郎を考える】 10月26日(土)	13:30～14:40	沖縄県立芸術大学附属研究所教授・所長 波照間 永吉(はてるま えいきち)	沖縄文化に鎌倉が果たした役割
	14:50～16:00	香川県立ミュージアム専門学芸員 窪美 西嘉子(くぼみ ゆかこ)	鎌倉芳太郎の琉球紅型研究について

## 申込み・問合わせ先

### 高松大学・高松短期大学生涯学習教育センター

TEL 087-841-3216(直通) / FAX 087-841-3023(問合わせは平日午前9時～午後5時) URL [http://www.takamatsu-u.ac.jp/uec/uec\\_index.html](http://www.takamatsu-u.ac.jp/uec/uec_index.html)



高松大学対鳴門教育大学(フットサル)



10年連続優勝を決めたハンドボール部



高松短期大学対松山大学(大將戦)



3位入賞した女子バレーボール部

## 大学・短大Facebookページ開設

高松大学・高松短期大学の情報を、より広く発信するために高松大学・高松短期大学Facebookページを開設しました。大学のトピックスやキャンパス情報、イベント情報の他、同窓会の活動案内・報告などを掲載。この機会にぜひ、ご覧ください。

【種目名】	【成績】
陸上 三段跳	8位
バスケットボール(男子)	1回戦敗退
柔道	2回戦敗退
剣道(女子)	予選リーグ敗退
卓球(女子シングルス)	2回戦敗退
卓球(男子シングルス)	1回戦敗退
卓球(男子ダブルス)	1回戦敗退
卓球(男子団体戦)	予選リーグ敗退
バレーボール(男子)	2回戦敗退
バレーボール(女子)	3位
サッカー	3位
ハンドボール(男子)	優勝(10年連続)
フットサル	1回戦敗退

平成25年度 四国地区大学総合体育大会 試合結果  
 6月15日・16日、6月29日・30日、7月5日・6日・7日に徳島県で開催された大会の成績は次のとおりです。

高松大学・高松短期大学 公式Facebookページをチェック!  
 大学のトピックスやオープンキャンパスなど、キャンパス情報を紹介しています。



<http://www.facebook.com/Takamatsu.University>



大学祭  
10月12・13日

「たーちゃんパワー」笑顔と元気をプレゼント」



大学祭実行委員長  
短大 秘書科二年  
井下 七海

今年の大学祭のテーマは、「たーちゃんパワー」笑顔と元気をプレゼントです。大学・短期大学のマスコットキャラクターである「かすがたぬき たーちゃん」は、とても可愛らしく、いつも元気で活気に満ち溢れています。私たち学生だけでなく、大学祭にお越しになった皆様も、たーちゃんからのパワーを受け取ることで、元気いっぱいになり、笑顔がたくさん溢れるような大学祭にしたいという思いが込められています。また、大学祭を通して、地域活性化にも繋がっていきたくと考えております。

昨年引き続き、スポーツフェスを企画しており、メインステージでは、ミス&ミスターコンテスト、カラオケ大会、よさこい、ジャズ研究会によるライブなどを行う予定です。それに加え、今年は芸能人のお笑いライブや、卒業生ライブなどを行い、大学祭を盛り上げていこうと考えています。



また、毎年ご好評をいただいております大学発達科学部の「げんき村6丁目わんぱく通り」や短大保育学科の「ほいくのくに」などの子ども向けイベントも開催いたしますので、お子様連れで、是非お越しください。たくさんの方々のお越しをお待ちしております。

平成26(2014)年度入試日程

■高松大学【発達科学部・経営学部】		■高松短期大学【保育学科・秘書科】	
入試区分	出願期間(エントリー期間)	試験日	試験場
推薦入試	奨学生	1期 10/1(火)~10/11(金)	10/19(土) 本学
		2期 10/11(金)~10/22(火)	11/2(土) 本学・松江・岡山・広島・徳島・松山・高知・那覇
		3期 11/15(金)~11/29(金)	12/7(土) 本学
	特 別	10/1(火)~10/11(金)	10/19(土) 本学
		10/1(火)~10/11(金)	10/19(土) 本学
	指定校	1期 10/11(金)~10/22(火)	11/2(土) 本学・松江・岡山・広島・徳島・松山・高知・那覇
		2期 10/11(金)~10/22(火)	11/2(土) 本学
		3期 11/15(金)~11/29(金)	12/7(土) 本学
	公募制	前期 10/11(金)~10/22(火)	11/2(土) 本学・松江・岡山・広島・徳島・松山・高知・那覇
		後期 11/15(金)~11/29(金)	12/7(土) 本学
一般入試	奨学生 前期 12/16(月)~1/24(金)	2/1(土) 本学・岡山・広島・徳島・松山・高知	
	一般 後期 2/10(月)~3/4(火)	3/13(木) 本学	
センター試験利用入試	1期 1/6(月)~2/3(月)	個別学力検査は課さない	
	2期 2/4(火)~2/17(月)		
	3期 2/10(月)~3/11(火)		
A O 入試	一般	1期 8/1(木)~9/6(金)	9/14(土) 本学
		2期 9/10(火)~9/27(金)	10/5(土) 本学
		3期 10/25(金)~11/15(金)	11/23(土) 本学
		4期 1/20(月)~2/10(月)	2/17(月) 本学
		5期 2/18(火)~3/20(木)	2/18(火)~3/20(木)の期間内に2回の面談 本学
	スポーツ奨学生	12/2(月)~3/20(木)	12/2(月)~3/20(木)の期間内に2回の面談 本学

日本学生支援機構奨学金(旧 日本育英会奨学金)の返還について

この奨学金制度は、先輩が返還した奨学金が後輩の学生生活を支える仕組みです。在学中に貸与を受け、社会人になり返還している皆さんの奨学金で、在学生が勉学・研究に励み、それぞれの目標に向かって頑張っています。返還が困難になった場合や、住所・連絡先の変更があった場合は、まず機構のホームページをご覧のうえ速やかに機構へお問い合わせください。奨学金返還相談センター(TEL0570-0317240)でも相談できます。日本学生支援機構奨学金以外の貸与奨学金についても、延滞のないように返還ください。ようお願いいたします。

◆その他、次の学生募集も行っています。

- 高松大学
  - ・社会人学生募集
  - ・長期履修学生募集
  - ・2・3年次編入学学生募集
- 高松大学大学院
  - ・経営学研究科(修士課程)学生募集
- 高松短期大学
  - ・社会人学生募集
  - ・長期履修学生募集
  - ・専攻科学生募集

◆入学検定料免除制度

本学を受験される方の2親等以内(両親、兄弟姉妹など)に、本学卒業生または在学生の方がいる場合は、申し出により入学検定料が免除になりますので、入学センターまでご連絡ください。

2013オープンキャンパス

9月21日(土)  
10:00スタート(9:15~受付)  
無料送迎バス運行・駐車場あり

学部学科別説明・体験学習、保護者対象説明会、キャンパス施設見学、個別相談、推薦入試直前対策、資料配布・展示コーナー、ランチサービス(スウィーツ・サラダバイキングあり)

◆個人情報取り扱いと保護について◆  
会員の名簿管理・会報作成・発送に伴う業務、総会・支部会・部会の案内等について、個人情報保護法を遵守し適切に取り扱います。また、住所・連絡先の変更や改姓された方をご存知の場合は、ご本人様から直接事務局に連絡の旨をお伝えください。年々不明者の方が増加していますのでご協力をお願いします。

★高大・高短 Facebook ページには大学情報やイベント情報など盛りだくさん。ぜひ、「いいね!」ボタンをクリックしてくださいね。  
★十月の大学祭同日に開催する同窓会総会。ご参加の方には、模擬店で利用できるチケットを同窓会からプレゼント。トク総会へのご参加をお待ちしています。(K)

編集後記

同窓会員数(平成25年4月1日現在)

高松大学	1,690名
高松短期大学	9,601名

お問い合わせ先 高松大学・高松短期大学 入学センター  
フリーコール 0120-78-5920 【月曜~金曜(祝日除く)9時~17時】